

国際航空市場の実態と競争政策上の課題について
(報告書の構成(案))

はじめに

第1 国際航空市場の概況

旅客市場の概要(旅客数,市場規模,サービスの提供・利用主体,取引方法)

貨物市場の概要(貨物量,サービスの提供・利用主体,貨物の種類)

第2 国際航空市場の変遷等

国際的枠組の形成(シカゴ・バミューダー体制, I A T A の設立)

日本の国際航空の変遷(航空法, 二国間航空協定, 45・47体制, 国際航空の複数社化)

第3 国際航空に関する制度等

運賃規制, 認可基準, 運賃の種類, 認可手続き

参入制度, 参入状況

第4 国際航空に関する独占禁止法の適用除外制度等

適用除外規定

適用除外となる協定の認可要件

適用除外となっている協定

第5 国際航空に関する諸外国の制度等

欧州(適用除外制度と最近の動き)

米国(適用除外制度と最近の動き)

豪州(適用除外制度と最近の動き)

第6 国際航空市場の実態

旅客市場の実態(発券券種状況, 日本発運賃の動向, 日本発サーチャージの動向, アライアンス, コードシェアの現況)

貨物市場の実態(混載貨物と直送貨物, 運賃の実態, 燃油サーチャージの動向, アライアンス, コードシェアの動向)

第7 競争政策上の課題について

(論点の整理を踏まえて)

結語